

認知症コラム 令和8年8月



認知症の方向けの支援技術の研究 NTT人間情報研究所

認知症の方を対象とした研究開発を進める NTT 人間情報研究所の方のお話。

【部署照会・プロジェクト発足経緯】

横須賀市にお住まいの皆様には「通信研究所」や「通研」という名称のほうが馴染みかもしれません。横須賀市光の丘にある NTT 横須賀研究開発センタ(横須賀通研)は、昭和 47 年(1972)年 11 月に日本電信電話公社第 3 の研究所として発足しました。

私達が所属する人間情報研究所は、人を深く理解し、その可能性を広げる研究開発を推進することを目的に、令和 3 年(2021 年)7 月に横須賀通研に新たに発足しました。この研究組織において、私達の研究グループでは、個人の特性・特徴を把握し、その人に合った生活支援やサービスを実現するために必要となる技術の研究開発に取り組んでいます。

【研究課程とその成果】

認知症の方々を対象とした研究は、人間情報研究所発足当初から開始し、海外の大学との共同研究を経て、現在では、かながわオレンジ大使を含む神奈川県にお住まいの認知症の方、そのご家族、支援者の皆様にご協力をいただきながら継続しております。この取り組みの一環で神奈川県立横須賀高校の生徒の皆様と共同で作成した「認知症にやさしい社会へむけたポジティブすごろく」は高く評価され、オレンジノベーション・アワード 2025(経済産業省主催)にて表彰されました。また、皆様のご協力を得た調査の内容などを論文等にまとめ、随時、国内外の学会にて発表する活動も実施しています。



高校生も関わ
ったプロジェクトもあるん
だ…。



【認知症に対する IT の果たす役割】

私達は認知症も様々にある個人の特性の 1 つとして捉えています。どんな特性があっても生きがいを持ちながら、社会への参画や他者との共生をし続けられる、そのような社会を実現するために、例えば、認知症の方の記憶をサポートする、あるいは、ご家族や支援者の方に役に立つ情報を提供するなど、IT 技術は大きな役割を果たせるものと考えています。私達の研究はまだ道半ばですが、引き続き皆様のご指導を仰ぎながら、皆様のお役に立てる技術の確立に邁進したいと考えております。

問い合わせ先:福祉総務課 地域力推進係 (046-822-9804)